

北海道大学オープンアクセス・オープンサイエンス推進委員会 主催  
第1回 北海道大学 オープンアクセス・オープンサイエンス推進セミナー

# 即時オープンアクセスと 研究データ管理の実践

2025 2.17 (月)  
14:00 ~ 15:30  
オンライン開催 (Zoom)

参加費無料。学内に限らずどなたでもご参加いただけます。  
下記 URL もしくは二次元コードより必要項目を入力の上、  
お申込みください。  
申込期限：2月16日(日)・定員200名(先着順)  
<https://forms.gle/zXxnhw9xPUid6RA5A>



日本では、学術論文や根拠データの即時オープンアクセスの方針が示され、2025年度の公募分から、科研費等の公的資金による研究成果の即時オープンアクセス化が始まる。

また、2024年度以降に実施する科研費課題については、研究データの管理計画書であるデータマネジメントプラン(DMP)を活用し、研究データの適切な管理や利活用することが求められている。

これらを踏まえ、オープンアクセス・オープンサイエンスを実施、推進する際の注意点などについて、基本的な概念や意義、国際情勢や国の最新動向などを交えながら紹介する。

(文部科学省 オープンアクセス加速化事業(令和5年度補正予算：人工知能等社会実装研究拠点事業補助金))

開  
会  
接  
拶

瀬戸口 剛 北海道大学 理事・副学長

オープンアクセス/オープンサイエンスの  
国内外の動向とこれらへの対応の考え方 船守 美穂 国立情報学研究所 准教授

機関リポジトリ(HUSCAP)の紹介  
鵜澤 和往 北海道大学附属図書館研究支援課長

本学における研究データ管理・利活用に関わる  
現状と今後の対応について 棟朝 雅晴 北海道大学情報基盤センター長

「北海道大学研究データポリシー」の紹介  
竹内 佑介 北海道大学研究推進部研究振興企画課長

講  
演